Creative Enzymes®

カスパーゼ-11

Cat. No. EXWM-4240

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	このマウス酵素は、炎症性カスパーゼのファミリーの一部であり、ヒトではカスパーゼ-1 (EC 3.4.22.36)、カスパーゼ-4 (EC 3.4.22.57)、カスパーゼ-5 (EC 3.4.22.58) を含み、マウスではカスパーゼ-12、カスパーゼ-13、カスパーゼ-14 を含みます。N末端の前ドメインにカスパーゼリクルートメントドメイン (CARD) を含み、これはプロカスパーゼの活性化に関与します。カスパーゼ-5と同□ですが、カスパーゼ-4とは異なり、この酵素はリポポリサッカライドによって誘導されることがあります。この酵素は、インターロイキン-1β (IL-1β) や IL-18 などの前炎症性サイトカインの成熟に必要なカスパーゼ-1を活性化するだけでなく、病的条件下で細胞のアポトーシスを引き起こすカスパーゼ-3 (EC 3.4.22.56) も活性化します。ペプチダーゼファミリー C14 に属します。
別名	CASP-11

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.22.64
反□	P1位置でのAspに□する□格な要件があり、好ましい切断配列は(Ile/Leu/Val/Phe)-Gly-His-Asp┼です。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期保存の場合は+4 ℃で保管してください。長期保存の場合は-20 ℃~-80 ℃で保管してください。